

議会だより

第49号

桂川町議会では、大将陣公園横に計画されている産業廃棄物処理施設に対して、飯塚市・飯塚市議会も取り組んでいただくよう次の要望書を提出しました。

産廃施設への取り組みに関する要望書

2023年5月、大将陣公園のすぐ横に、福岡金属興業株式会社が産業廃棄物焼却施設をつくる計画を表明しました。

施設予定地は桂川町吉隈であり、計画が表明されて以降、桂川町議会では「大将陣公園横の感染性廃棄物などの産業廃棄物処理事業に関する調査特別委員会」を立ち上げ、情報収集や学習に取り組んできました。

そして、2023年12月、産廃施設が建設されることに問題があるとして、県に反対の意見書を送りました。

また、計画予定地周辺の8行政区では反対署名に取り組み、桂川町内の全区長も反対の署名を行い、2024年7月、町長に提出しました。

2024年6月本会議で、井上町長も、現在計画されている産廃施設には絶対反対であると表明しました。

このように、桂川町では産廃施設ができることに、議会・住民・町が一体となって反対しているところです。

この産廃施設建設予定地は、こどもたちが遊ぶ大将陣公園の横で、飯塚市が新設されたグラウンドゴルフ場の近くです。春には大勢の市民が桜を楽しむ名所です。飯塚市にとっても、文化づくり・健康づくりの拠点になっています。

つきましては、飯塚市議会でも、桂川町と足並みをそろえて、この産廃問題にぜひ取り組んでいただきますよう、お願いいたします。

飯塚市議会議長 江口 徹 様

2024年11月26日
桂川町議会議長 林 英明

同様の要望書を飯塚市長にも提出しました。

飯塚市議会は、すぐに対応され、12月議会で「産業廃棄物焼却施設の建設計画の中止を求める決議」を全会一致で行い、「産業廃棄物焼却施設の建設に不許可を求める意見書」を県に提出されました。

桂川町と飯塚市が足並みをそろえて、産廃問題に取り組んでいくことができます。

一般質問(12月定例会)



大塚和佳議員

認定こども園及び用地(役場南側)の現状について

問 来年度以降の取り組みは。

答 (町長) 調査の結果等で、建設に向けたスケジュールを立て、ハード・ソフトの両面を並行して進める。

問 開園予定年度は。

答 (町長) できるだけ急ぎたい。

問 近隣住民への説明は。

答 (町長) 適切な時期を考慮して説明会を開きたい。

ふくおか県央環境広域施設組合の新ごみ処理施設建設の進捗について

問 特別委員会委員(15名中8名)の連名による申入書の内容は。

答 (保険環境課長) 構成市町で膨大な事業費に対する検討がされていないので、7月下旬予定の公募を中止するよう正副組合長に申入れがあった。

問 桂川町議会への報告は。

答 (町長) 特に議員への報告はしていないが、行政報告はしてきた。

問 地域振興策として「温水プールや温浴施設等の建設」(21億円)はどのようにしてきたのか。

答 (保険環境課長) 昨年の1月から2月にかけて、九郎丸区との意見交換会を実施し、区長・副区長及び婦人会・子ども会指導者・老人クラブ等の代表者が参加し、「プールや温

浴施設等があれば」といった意見が出されたので、町として検討し提案した。

問 施設の利用ができるようになった後の管理運営及び費用は。

答 (町長) 現時点で回答できることはない。

問 「小・中学校のプール」や「ひまわりの里」との関係は。

答 (町長) 現時点で回答できることはない。

問 新築・改修、開設延期等を桂川町議会として決定した場合は。

答 (町長) 組合議会の判断になる。

生ごみを自宅で処理する「生ごみ処理器 キエーロ」の取り組みについて

問 ことぶき大学での取り組みは。

答 (教育長) 検討に値すると思う。

桂川駅構内の環境改善について

問 駅ホームでの椅子の増設は。

答 (建設事業課長) 鉄道管理者と設置の協議をしたい。

AEDの研修状況について

問 今後の取り組みは。

答 (総務課長) 来年度はAEDの入れ替え時になるので、実技講習を実施する予定。

※文字数制限のため「職員の定年延長と役職定年について」は未掲載



吉川紀代子議員

特別障がい者手当について

問 障がい年金との違いは。

答（健康福祉課長） 特別障がい者手当は特別障がい者への負担軽減として支給されるもので、障がい者年金とは別の制度であり、両方受給することは可能。

問 年齢制限は。

答（健康福祉課長） 20歳以上。

問 代理人申請の可否は。

答（健康福祉課長） 可能。

問 必要書類は。

答（健康福祉課長） 県指定の申請用紙・医師の診断書・所得状況届・預金口座届・障がい者手帳等・年金証書の写し。

問 支給額と方法は。

答（健康福祉課長） 令和6年4月時点で1ヵ月28,840円。支給方法は、毎年2月・5月・8月・11月に指定口座に振り込む。

歩行困難な高齢者の移動手段について

問 福祉バス利用者の年齢別人数は。

答（健康福祉課長） 年齢別人数は調査していない。利用者総数は令和5年度48,272人。

問 地域交通会議におけるデマンドバス導入の状況は。

答（企画財政課長） 本計画期間中（令和6年度から10年度）に調査・検討することになっている。

問 歩行困難な高齢者へのタクシー助成は。

答（企画財政課長） 町の計画では、令和9年度の導入を図るものと位置付けられている。

ごみ処理施設建設について

問 建て替え建設が持ち上がった経緯と年月日は。

答（保険環境課長） ふくおか県央環境広域施設組合設立（平成31年4月1日）以前から協議がされてきたと把握はしているが、詳細な年月日は承知していない。

問 今日までの協議回数と審議内容は。

答（保険環境課長） 2市1町の担当課長と施設組合での協議回数は、令和元年度から令和6年度まで計31回で、令和6年度は組合議会が2回、特別委員会が5回、正副組合長会議が3回開催されている。

審議内容は、新ごみ処理施設建設に関する事業スケジュールや施設整備計画等に関すること。

問 現時点における建設総額は。

答（保険環境課長） 施設の設計・建設費約445億円。運営管理費（20年間）約300億円。その他（用地取得費・造成費・地域振興費・余熱利用施設整備費）等を合計し、約8

30億円が概算事業費の総額となる。

問 町民への新たな負担増（ごみ袋）の有無は。

答（保険環境課長） 住民への新たな負担が生じないように取り組む。

※文字数制限のため「大将陣横産業廃棄物処理施設」「子ども家庭庁と子ども基本法について」「自衛隊への対象者名簿の写し提供について」「紙の健康保険証廃止について」は未掲載



杉村明彦議員

GIGAスクール端末の更新について

問 GIGAスクール端末は全国で950万台。今後、これらの端末が順次更新時期を迎えていく。

来年度以降、新端末に買い替えが必要な台数は。

答（学校教育課長） タブレット端末は、現在1,051台を所有している。

来年度以降で買い替える台数として、児童生徒分・教員分・予備器分を含め全体で1,040台程度は必要。

問 端末が適正に処理されずに不法投棄や不正な海外輸出等の社会問題につながることや、データ消去が適切に実施されずに個人情報漏洩等の責任を問われることが生じてはいかない。

小型家電リサイクル法の認識と取り組みは。

答（学校教育課長） 廃棄する端末については、小型家電リサイクル法に基づき、再利用及び再資源化の対応できる認定事業者への委託を行っていく。廃棄する端末のデータは、記憶媒体を物理的破壊により完全にデータ削除を行う。

再利用する場合においては、

専用ソフトを用いてデータ削除を行ったうえで使用していきたい。

また、委託業者からのデータ削除証明書の取得も検討する。

不審な訪問等の防犯について

問 町内で手当たり次第に訪問し「不要なものありませんか」「一緒に探しましょうか」などと言って家上がりこもるとする、不審な業者がいると聞いた。

あらゆる手段を使って広報をして欲しい。また防災無線で呼びかければ即効性もあるのでは。

答（総務課長） この件に関し、飯塚警察署生活安全課に確認をしたところ、近隣自治体でも同じような事案が発生しているとのこと。

警察から協力依頼も受けたので、防災無線での注意喚起を呼びかける。また、飯塚警察署には、町内でのパトロール強化を依頼した。



柴田正彦議員

ふくおか県央環境広域施設組合（県央）の新ごみ処理施設の建設について

問 2024年、県央の説明で建設費が371億円かかると聞き、驚いた。桂川町の年間予算は60数億円なのに。

井上町長は県央の副組合長で執行部。林議員と下川議員は県央の議員として桂川町から出られている。9月、桂川町・飯塚市・嘉麻市の県央の審議に参加していない議員に対する説明会が行われた。

その説明で、371億円かかると言っていた建設費が445億円と増加した。また、20年間の運営費を含めると、約830億円かかり、さらには土地取得費・既存施設解体費が必要と説明があった。

県央の執行部である井上町長が、800億円を超えること

を知ったのは、いつなのか。

答（町長） 色々な情報が飛び交った状況があった。正確に把握できたのは住民向けチラシ作成前の原稿内容について協議したとき。

問 市の財政がもたないと言っている嘉麻市・飯塚市の議員もいる。当然、桂川町も厳しい。

私は「大型ごみ焼き場だけなら要らない。資源再生センターとしての役割を持たせてほしい。SDGsの観点が必要」と言い続けてきた。

11月、ごみの分別や削減について県央に尋ねると、県央は「それは市や町が行うこと」と言いきった。

ごみの分別・削減は県央ではなく、町・市の責任なのか。

答（町長） ごみ処理の業務そのものは行政（市・町）の仕事、管理・運営は県央の仕事。つまり、ごみを搬入するまでの手立ては市・町の責任、持ち込んだごみ処理の管理・運営は県

央の業務。

問 ごみは分ければ資源。ごみの分別・削減を徹底すれば、焼くごみの量は大きく減る。そうすれば、800億円を超える大型ごみ焼き場も必要ない。住民の意識改革を進め、ごみの分別・削減を先行すべきであった。飯塚市長・嘉麻市長と話し合い、早急に進めてほしい。このままでは、後世に「つけ」を残す。ぜひとも進めてほしい。

答 (町長) そのつもりで進めて行きたい。

※文字数制限のため他は未掲載



原中政廣議員

王塚古墳への誘導路整備事業について

問 王塚古墳への誘導路整備事業の目的は。

答 (建設事業課長) 桂川駅周辺地区を広域交通拠点としての機能を高め、町の玄関口としての賑わいを感じさせるための交流機能を充実させる駅周辺整備が必要である。

王塚古墳へ至る道路は道路環境整備の遅れにより、地域資源が生かされきていないことと、駐車場を利用する車両の生活道路への進入に対し安全性を確保する。

町道豆田瀬戸線拡張計画について

問 拡張計画の目的は。

答 (建設事業課長) 町の玄関口の桂川駅と、国の特別史跡で主要な観光資源である王塚古墳を結ぶ道路を町のシンボルロードとして整備し、駅周辺の活性化に寄与したい。

町長の専決処分の委任指定について

問 住民の付託及び行政サービス向上のために協議が必要では。

答 (町長) 専決処分の委任指定について課題を抱えていることは理解している。

その範囲等については議会の判断が基本になるものと思われる。

どのように進めることがよいか、協議をお願いしたい。

桂苑ごみ処理施設建設に対する井上町長の認識について

問 財政問題(今後発生する費用)についての検討は。

答 (町長) 事務局から提案された内容については、それぞれ市・町で検討されていると思う。

○12月定例会の様子は桂川町HP『議会』で、ご覧になれます。

○3月定例会予定
3月5日～3月21日
(一般質問は3月11・12日)

つぶやき

桂川町に廃棄物処理場が二カ所建設されるそうで、一カ所は、九郎丸区にある「桂苑」の敷地内に「ふくおか県央施設組合(桂川町・飯塚市・嘉麻市)が建設を予定している一般家庭ごみ等の焼却施設です。

もう一カ所は、吉隈三区内に建設が予定されている医療性産業廃棄物焼却処理施設で、九州各地から産業廃棄物が搬入されるそうです。

桂川町では弁護士と委託契約をし、感染性廃棄物などの産業廃棄物の処理場建設には反対すると、井上町長が表明されました。

飯塚市議会では、12月13日議会最終日に、吉隈三区内建設予定の産業廃棄物焼却施設の建設計画の中止を求める決議が全員一致で議決されました。

今後も、行政・議会の対応に町民のみならずご支援をお願いいたします。

原中政廣



12月定例会 議案等の審査結果



○：賛成 ●：反対 欠：欠席
除：除斥 棄：棄権

件 名		結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			林 英 明	下 川 康 弘	柴 田 正 彦	杉 村 明 彦	大 塚 和 佳	吉 川 紀 代 子	北 原 裕 丈	竹 本 慶 吉	原 中 政 廣	青 柳 久 善
同意第 3 号	桂川町教育委員会教育長の任命について	同意										
同意第 4 号	桂川町教育委員会委員の任命について	同意										
承認第 16 号	桂川町重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 17 号	令和6年度桂川町一般会計補正予算(専決第3号)について	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 18 号	令和6年度桂川町一般会計補正予算(専決第4号)について	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号	桂川町都市計画法に基づく開発許可の基準の緩和に関する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 33 号	損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	動産(教師用教科書及び教師用指導書)の買い入れについて	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 35 号	桂川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号	桂川町会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 37 号	令和6年度桂川町一般会計補正予算(第3号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 38 号	令和6年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	令和6年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	令和6年度桂川町水道事業会計補正予算(第3号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○